

海の災害研究、新技術研究の最前線から ～『四国のみなと特別講演会』開催～

【今回の演題】

◆地震・津波に対する取組や新技術に関する報告

内閣府から南海トラフの巨大地震による津波高さ等が公表されるなど、四国においても地震・津波に対する関心が益々高まっています。

本講演では、各研究所における地震・津波に関する様々な取組や研究について、最前線の研究成果を発表します。

【みなと特別講演会とは】

港湾や空港の整備・維持管理に対する社会的な要請に対応するための最新の研究及び技術開発について、行政機関はもとより、広く一般の方々にも研究成果を情報提供することを目的に、平成18年度から各地方整備局単位で毎年1回開催。

講演者：国土交通省 国土技術政策総合研究所
独立行政法人 港湾空港技術研究所

- ①日 時：平成24年11月8日（水）13:20～16:40（受付開始12:30～）
（スケジュールは別紙講演次第を参照ください。）
- ②会 場：高松サンポート合同庁舎 低層棟2階 アイホール
（高松市サンポート3-33）
- ③主 催：国土交通省 四国地方整備局
国土交通省 国土技術政策総合研究所
独立行政法人 港湾空港技術研究所
- ④問合せ：四国地方整備局 港湾空港部 港湾空港事業企画課

※どなたでもご聴講になれますが、お席に限りがありますので事前にお問い合わせ下さい。

Tel：(087) 811-8334 Fax：(087) 811-8431

<四国地方整備局HP：<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/>>

平成24年10月11日
国土交通省 四国地方整備局

【本施策は、四国圏広域地方計画「No. 6 防災プロジェクト」の取組みに該当します。】

問い合わせ先

国土交通省四国地方整備局 港湾空港部

港湾事業企画課 課長 香川 泰良（内線6471）

課長補佐 篠原 真三（内線6473）

TEL 087-851-8061（代表） 087-811-8331（直通）

【 講演次第 】

- 開会挨拶 13:20 ～ 13:30
四国地方整備局 次長 白石哲也
(独)港湾空港技術研究所 理事 福田功
- 講演
- 1) 港湾空港技術研究所の運営方針 13:30 ～ 13:55
(独)港湾空港技術研究所 理事 福田功
- 2) 防波堤の耐津波設計における技術者の視点について 13:55 ～ 14:20
国土技術政策総合研究所 副所長 浦辺信一
- 3) 四国の港湾における地震・津波対策への取組状況について 14:20 ～ 14:40
四国地方整備局港湾空港部港湾計画課長 玉石宗生
- <休憩：10分>
- 4) 海溝型巨大地震に対する地震動の予測について 14:50 ～ 15:15
(独)港湾空港技術研究所 地震防災研究領域 地震動研究チームリーダー 野津厚
- 5) リアルタイム津波浸水予測技術について 15:15 ～ 15:40
(独)港湾空港技術研究所 アジア・太平洋沿岸防災研究センター 研究官 高川智博
- 6) センサとメカトロニクスの海洋土木への適用と展望 15:40 ～ 16:05
(独)港湾空港技術研究所 新技術研究開発領域 吉江宗生
- 7) 港湾の整備・利用に関わる効果算定について 16:05 ～ 16:30
国土技術政策総合研究所港湾研究部港湾システム研究室長 渡部富博
- 意見交換 16:30 ～ 16:40
進行：(独)港湾空港技術研究所 特別研究官 菅野高弘

※講演内容及び講演者については予告なく変更する場合があります。